

船橋市立医療センターの概要

【病院の概要】

- 昭和58年10月開設
 - ・船橋市の中核病院
 - ・病床数 426床
- 平成6年 三次救急救命センター併設
(東葛南部医療圏 市川・浦安・鎌ヶ谷・八千代・習志野・船橋合計6市)
- 平成19年1月 地域がん診療拠点病院に指定
 - ・緩和ケア病棟(20床)の整備中
- 入院外来患者数(平成20年)
 - ・延べ入院患者数133,610人(病床稼働率88・73%)
 - ・延べ外来患者数 224,243人(1日平均947人)
- 職員(平成21年4月現在) およそ950名
 - ・医師数69名、薬剤師数 13名、
看護職員339名、医療技術職68名など常勤職員528名
 - ・非常勤・臨時職員159名、委託職員260名

【医療安全体制】

- 平成14年8月1日 医療安全対策室を設置
 - ・医療安全対策について院長に提言する部署
- 平成16年7月1日 医療安全管理室と名称変更
 - ・院長の直属機関として医療安全を強力に推進



医療安全管理とセレクトイン



1) リスクマネジメントとパンドラの箱
2) リスクマネジメントとセレクトイン
3) 具体的な医療安全管理
4) まとめ

H21年6月25日(木)
船橋市立医療センター副院長(医療安全管理室長、地域医療連携室長):唐澤秀治